

向暑の候、皆様方には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。
今月の診療科別予定表を同封いたしますのでご参照ください。
今後とも、患者様のご紹介をよろしくお願いいたします。



1. ごあいさつ



院長
ふじもと ひさし
藤本 尚

平素は病院運営に多大なるご協力を賜わり感謝申し上げます。病院長の藤本です。
地域の病院が果たす役割。それは出来るだけ地域の方の期待に沿えるかで決まっていくべきものでしょう。身体だけではなく、こころもしっかり支える医療・福祉を365日24時間提供する、そういった目標は未だに「目標」であり、道なかばという状況に変わりはありません。

皆さまから安心いただける病院とは、通常必要な時には一旦診療を行う、お話を伺う、といったよろず相談所のようなものがイメージされると思います。病院の職員においても昨今、時間外労働や過労の問題が強く認識されているため、病院が提供するサービスと職員の負担のバランスを可能な限りとっていく必要が叫ばれています。このような背景を認識しつつ「患者が第一」であるという意志をしっかりと共有していきたいと考えています。

いつの日にか、今よりずっと頼られる病院であるよう、努力は惜しみなく続けていきますので長～い目で成長を見守っていただけますよう、気長にお付き合いをお願い申し上げます。

2. 消化器内科からのお知らせ



消化器内科 部長
いわなが よしひさ
岩永 佳久

平素は大変お世話になりありがとうございます。消化器内科の岩永と申します。
当院では内視鏡を必要とする胃、大腸、食道等消化管の診療のみならず、肝臓、胆管、膵臓も幅広く診療を行い、重症疾患含めほぼすべての消化器疾患の診療が可能となっており、疑いも含めいつでもご紹介下さい。診療の中心となる内視鏡検査は増加しており、特に地域で二一ズの高い早期癌、胆道膵疾患の内視鏡治療に力をいれております。

早期癌の治療は内視鏡的粘膜下層剥離術（ESD）を中心として施行、現在も高い件数を維持し、胆道疾患の診療でも内視鏡的逆行性膵胆管造影(ERCP)関連手技(EST(内視鏡的乳頭括約筋切開術)やEPBD(内視鏡的乳頭バルーン拡張術)、EBD(内視鏡的胆道ドレナージ術))も件数が増加しています。内視鏡処置不能な場合にも経皮的胆道ドレナージに加え、本年導入を開始した超音波内視鏡(EUS)で処置を施行しております。

肝臓疾患も肝臓専門医体制による診療を行い、必要に応じて肝生検などで診断しウイルス性肝炎、原発性胆汁性肝硬変、自己免疫性肝炎、NASHを始め抗ウイルス療法始め種々の治療に繋げており、肝臓癌に対し放射線科と連携しTACE(経カテーテル的肝動脈化学塞栓術)、経皮的ラジオ波焼灼術も施行していますので、ご紹介をいただくと幸いです。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。



3. 第66回市民病院公開講座開催のお知らせ

平成30年8月25日（土）14時～
詳細は別紙をご覧ください。

4. 7月休診のお知らせ（6/30現在）

(※急な予定変更を行う場合があります。詳しくはお電話にてお問い合わせください。)

5日	消化器内科	午前・午後	谷池医師	17日	循環器内科	午前	森岡医師
9日	婦人科	午前	荻田医師	23日	皮膚科	午前	原田医師
10日	婦人科	午前	清水医師	24日	皮膚科	午前	原田医師

※眼科外来について…当院では眼科の常勤医師不在のため、非常勤医師にて運用しており、急な休診が発生する可能性があります。ご迷惑をおかけしますが、ご了承のほどよろしくお願い申し上げます。

社会医療法人生長会 阪南市民病院 地域連携室

(直通) TEL 471-3020 FAX 471-3977

受付時間 午前8:45～午後5:15 ※土曜日は12:30分までとなります

月～土曜日（日・祝日・年末年始12/28～1/3除く）

時間外での緊急を要する診察希望は、下記番号へおかけ下さい

(代表) TEL 471-3321 FAX 471-3067